

農作業事故防止について



農繁期に入りました。さらに、農作業中の事故に注意にしましょう!!



農作業事故によって発生する様々な問題

- 1 心身への影響
 - ・ケガや治療、後遺症による肉体的ダメージ
 - ・自らの過失に対する心理的・精神的ダメージ
- 2 経営・生活への影響
 - ・治療費や新たな農業機械の購入、代替労働者の雇用等による支出増、収量減による収入減、それによる債務増加など金銭的なダメージ
- 3 家族・地域社会への影響
 - ・急な事業継承に踏み切った場合は、家族の人生設計が大きく変わるダメージ
 - ・後継者がなく、農地の借り手が見つからない場合は、農地荒廃による地域社会へのダメージ

転落・転倒事故から身を守るために

【事故防止】 危険箇所の確認と対応

① 現場で転落・転倒の可能性のある危険箇所を確認

② 具体的な対応策を決定

ア) 危険箇所を封鎖・修繕・補強

できない場合

イ) 危険箇所を機械で走行しない等ルールを決める

できない場合

ウ) 草刈りや目印の設置 (危険箇所を“わかりやすく”)

【被害軽減】 シートベルトの装着とヘルメットの着用

シートベルトで体を固定

安全フレームで安全域を確保

シートベルトの装着 (フレーム・キャビン付きトラクターの使用)

シートベルトの装着により事故時の死亡率が1/8に

ヘルメットの着用

ヘルメットの着用は、頭部を保護するとともに、安全意識を高める効果もあります

親せきやご近所の農家に、「あなた」から声をかけてあげましょう

(例1) 畑に行くときは、

南側の道は狭くて危ないから、北側の広い道を通ってね!

危険箇所を明確に 対策を具体的に

(例2) 今日もシートベルトとヘルメットを忘れないでね!

習慣にしやすい被害軽減対策を

農作業事故は「自分ごと」 あなたの身近に迫っています!!